

須津川リバー・ウォーク

鈴木恵美子

- ・ 2010. 08. 27 (金) 晴
- ・ 後藤、石和、鈴木恵
- ・ 下土狩 6 : 15 - 大槌の滝 発 7 : 20 - たなうえはし入渓 - 野猿の滝前堰堤 11 : 00 - 大槌の滝 11 : 40 ~ 12 : 40

処暑も過ぎいつまでも続く暑さをしのぐため、今日は後藤講師と石和さんと私の3人でリバー・ウォークに出かけた。

須津川「大槌の滝」のキャンプ場「たなうえはし」から川に入る。

いい天気が続き雨があまり降っていないわりに水量が多い。第1歩を踏み出し水の冷たさを感じる。



後藤講師の後に続いて上流に向かって歩く。(とにかく早い)

2回目の私にとっては離れることに不安を感じるが「同じルートを取らなくても自分で足元の石を確認しながら歩けばいいよ」のアドバイス「なるほど！」

釜は意外と深い。

完全に水に浸かるのには水がチョット冷たすぎる。ただ自分の意思に反して浸かってしまう事もあり、背中のリュックで体が「ふっ！」と浮く感じがする。

救命胴衣もこんな感じ?かな

水は澄み切っていて一片の濁りもない



さらに上流に向かって歩く。溪流釣り用のシューズは靴底がフェルトになっており、苔に覆われている岩も、水の中の石にもすべることがない。

いい感じです



いい雰囲気の中マイナスイオンをいっぱい浴びて、しばし涼を感じる。

(蝉の声を聞きながら・・・)

なんかカッコよくない？

映画のワンシーンような・・・？



いい感じののぼりが続く



今日一番の登り
楽しい(^。^)

3つの堰堤を迂回し、2度の休憩を挟んで野猿沢下の堰堤手前で約3時間のリバー・ウォークは終了。上流に構築物がないため清流の名にふさわしい川だった。

川を上がり林道を少し下ったところに「須津神社」があり、ここからは愛鷹山の登山口がある。

駐車場に戻り、日陰を探して昼食タイム。ちょこっと昼寝をして今日は終わり。いっとき涼しさを感じた日でした。

なお、林道は大瀬の滝キャンプ場から上はチェーンがあり、通行止めで行けない。